



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 積水化成工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4228

URL <http://www.sekisuiplastics.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小野 恵造

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長

(氏名) 藤原 敬彦

TEL 06-6365-3014

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	82,005	8.2	1,540	62.6	1,766	106.5	1,117	184.9
25年3月期第3四半期	75,765	△1.5	947	△51.2	855	△52.6	392	△41.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,901百万円 (343.8%) 25年3月期第3四半期 653百万円 (△21.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	11.90	—
25年3月期第3四半期	4.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	110,330	52,888	47.1
25年3月期	105,562	50,929	47.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 52,018百万円 25年3月期 49,989百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	6.1	2,500	117.0	2,450	98.0	1,600	72.7	17.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	95,976,218 株	25年3月期	95,976,218 株
26年3月期3Q	2,487,820 株	25年3月期	1,983,405 株
26年3月期3Q	93,891,122 株	25年3月期3Q	93,995,325 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日）の日本経済は、円高是正による輸出環境の改善や各種政策効果などで、景気が緩やかに回復しつつあります。日本の発泡プラスチック業界におきましては、円高是正による原燃料価格の高騰や電気料金値上げの影響などが収益を圧迫し、厳しい収益環境となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは平成25年度から3ヵ年中期経営計画「ENS2000-Challenge」を策定し、連結売上高目標1,200億円の再チャレンジに向け、施策を着実に推進しております。当第3四半期連結累計期間は、生活分野における末端市場向け製品の価格改定の遅れがあった一方で、工業分野の日本での需要回復とグローバル展開の進展、さらに全グループあがての徹底したコスト削減にも継続して取り組みました。その結果、売上高は820億5百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は15億4千万円（前年同期比62.6%増）、経常利益は17億6千6百万円（前年同期比106.5%増）、四半期純利益は11億1千7百万円（前年同期比184.9%増）と増収増益になりました。

以下、各セグメントの業績は次のとおりであります。

<生活分野>

生活分野の売上高は549億4千6百万円（前年同期比5.6%増）、セグメント利益は10億4千7百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

農水産関連の需要は低調ながら、食品・流通関連や建材・土木関連の需要は堅調に推移しました。また、前年度後半で高騰した原材料価格に対する製品価格の改定については、グループ会社での成形加工品を中心に遅れが生じました。「エスレンビーズ」（発泡性ポリスチレンビーズ）や、「エスレンシート」（発泡ポリスチレンシート）は、製品価格の改定などにより売上金額は前年同期を上回りました。

<工業分野>

工業分野の売上高は270億5千9百万円（前年同期比14.1%増）、セグメント利益は12億3千4百万円（前年同期比62.2%増）となりました。

自動車関連では、「ピオセララン」（ポリスチレン・ポリオレフィン複合樹脂発泡体）を用いた部材用途において、日本での着実な採用拡大と米国での新規受注の効果で好調に推移しました。家電・IT関連では、液晶・タッチパネル搬送用途において日本では需要が回復した一方で、中国での需要は減少しました。「テクポリマー」（有機微粒子ポリマー）は、液晶パネルなど光拡散用途での需要が回復し、照明など新たな用途での需要開拓も寄与し売上高は大幅に増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,103億3千万円（前連結会計年度末比47億6千7百万円増）となりました。資産の部では、流動資産が受取手形及び売掛金の増加などにより29億8千1百万円増加し、固定資産は投資有価証券の増加などにより17億8千6百万円増加しました。一方、負債の部では、短期借入金の減少などにより流動負債が29億7千4百万円減少し、長期借入金の増加などにより固定負債が57億8千3百万円増加しました。純資産は、528億8千8百万円となり、19億5千8百万円増加しました。自己資本比率は47.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月1日に公表した平成26年3月期連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,681	5,401
受取手形及び売掛金	29,546	33,128
商品及び製品	6,215	7,099
仕掛品	144	153
原材料及び貯蔵品	2,196	2,306
その他	1,935	1,607
貸倒引当金	△44	△40
流動資産合計	46,674	49,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,360	14,143
機械装置及び運搬具（純額）	8,634	8,288
土地	20,021	20,223
その他（純額）	2,663	2,743
有形固定資産合計	45,680	45,397
無形固定資産		
その他	650	677
無形固定資産合計	650	677
投資その他の資産		
その他	12,690	14,711
貸倒引当金	△133	△112
投資その他の資産合計	12,556	14,598
固定資産合計	58,888	60,674
資産合計	105,562	110,330

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,566	19,973
電子記録債務	5,470	5,777
短期借入金	12,066	7,108
未払法人税等	440	194
賞与引当金	745	335
役員賞与引当金	7	20
製品補償引当金	77	64
その他	4,769	4,695
流動負債合計	41,145	38,170
固定負債		
長期借入金	6,425	11,455
退職給付引当金	2,205	2,314
その他	4,856	5,501
固定負債合計	13,487	19,271
負債合計	54,633	57,441
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,533	16,533
資本剰余金	17,261	17,261
利益剰余金	12,531	12,991
自己株式	△654	△794
株主資本合計	45,671	45,991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,532	4,837
土地再評価差額金	1,204	1,204
為替換算調整勘定	△419	△15
その他の包括利益累計額合計	4,318	6,026
少数株主持分	940	870
純資産合計	50,929	52,888
負債純資産合計	105,562	110,330

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	75,765	82,005
売上原価	60,485	66,545
売上総利益	15,279	15,459
販売費及び一般管理費	14,332	13,919
営業利益	947	1,540
営業外収益		
受取利息	5	8
受取配当金	176	190
為替差益	83	378
その他	105	63
営業外収益合計	371	640
営業外費用		
支払利息	124	137
持分法による投資損失	21	5
その他	317	271
営業外費用合計	463	414
経常利益	855	1,766
特別利益		
投資有価証券売却益	31	123
その他	—	1
特別利益合計	31	125
特別損失		
減損損失	—	37
貸倒引当金繰入額	0	8
課徴金	82	—
投資有価証券評価損	5	—
その他	13	—
特別損失合計	102	46
税金等調整前四半期純利益	783	1,845
法人税等	387	674
少数株主損益調整前四半期純利益	396	1,170
少数株主利益	4	52
四半期純利益	392	1,117

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	396	1,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	322	1,304
為替換算調整勘定	△64	426
その他の包括利益合計	257	1,731
四半期包括利益	653	2,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	643	2,826
少数株主に係る四半期包括利益	10	75

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	生活分野	工業分野	計		
売上高					
外部顧客への売上高	52,048	23,717	75,765	—	75,765
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,083	1,892	3,976	△3,976	—
計	54,131	25,609	79,741	△3,976	75,765
セグメント利益	1,042	761	1,803	△948	855

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△948百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△949百万円、固定資産未実現利益1百万円が含まれています。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. 各セグメントに属する主要な製品の名称

- ・生活分野—— エスレンビーズ、エスレンシート、エスレンウッド、ESダンマット、EPS土木工法
- ・工業分野—— ピオセララン、ライトロン、ネオマイクロレン、セルベット、テクポリマー、テクノゲル

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	生活分野	工業分野	計		
売上高					
外部顧客への売上高	54,946	27,059	82,005	—	82,005
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,892	1,230	3,123	△3,123	—
計	56,839	28,289	85,128	△3,123	82,005
セグメント利益	1,047	1,234	2,281	△515	1,766

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△515百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△516百万円、固定資産未実現利益0百万円が含まれています。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. 各セグメントに属する主要な製品の名称

- ・生活分野—— エスレンビーズ、エスレンシート、エスレンウッド、ESダンマット、EPS土木工法
- ・工業分野—— ピオセララン、ライトロン、ネオマイクロレン、セルベット、テクポリマー、テクノゲル